

事務事業評価シート

H28(標準事業)

① 基本事項	計画コード	事業名	部名	教育委員会
	19027-1	施設整備費(中学校費)	室名	教育総務室
	基本施策の大綱	05:次世代を担う人づくりと歴史文化の振興	財	会計 一般会計
	基本施策	01:子どもたちの学びと健全育成	務	款 教育費
	施策の方向	02:教育環境づくりの推進	科	項 中学校費
戦略プロジェクト		目	目 学校管理費	

② 目的・概要	対象	中学生及び中学校利用者
	目的	学習環境及び学校生活環境の向上を図るため、学校施設の整備を実施することにより教育のための環境づくりを推進する。
	概要	施設の維持・改修のため、各学校の状況に応じ工事を実施する。

		27年度	28年度
①	名称	工事、委託業務の件数	
	補足	計画値 実績値 単位	9 4 件 件
	②	名称	計画値 実績値 単位
③	名称	計画値 実績値 単位	
	補足	計画値 実績値 単位	
	④	名称	計画値 実績値 単位
補足	計画値 実績値 単位		

年度計画				年度実績				
④ 事業の計画・実績	事業費				委託業務 ・亀山中学校校舎内部改修工事設計監理業務			
					工事 ・亀山中学校校舎内部改修工事 他2件			
		計画額	予算額	決算額	人件費	総人件費 ①	1,098	平均給与額×③
			12,441	12,428		一般職員人件費 ②	1,098	
		国庫支出金				所要人員 ③	0.15	
		県支出金				臨時職員人件費 ④		
		地方債				受益者負担額 ⑤		
		その他				受益者負担率	0.0%	⑤ / ⑥
		一般財源		12,441	12,428			
		再掲	翌年度への繰越額					
		前年度からの繰越額						
		総人件費	①	1,098				
		総コスト	⑥	13,526				

⑤ 事業の評価	【事業の成果】	施設の老朽化した箇所や危険箇所について整備を行い、教育環境づくりの推進を図ることができた。	総合判定
			A
			順調に進んだ

⑤ 事業の評価	【反省点・課題】	各施設において、施設の規模や老朽程度に違いがあるが、学校施設全体として継続的に整備の必要箇所が発生している。
	【改善の方向性】	建物の外部及び内部改修等、多額の予算を必要とするものについては、計画的に整備を進めるとともに大規模な改修については、国等の補助制度の活用を検討する。また、建物の更新については、市全体の公共施設等総合管理計画に基づく個別施設計画の中で検討を進める。

事業目的の妥当性: 適切	有効性: 適切	最終評価確認者: 教育総務室長 原田 和伸
--------------	---------	-----------------------